

2014 年度（平成 26 年度）金沢大学大学院人間社会環境研究科（第 1 期募集）

入 学 試 験 問 題

試験科目	英語		
問題区分	一般	解答用紙枚数	2 枚

次の設問に答えなさい。なお、一つの設問につき一枚の解答用紙を使用すること。

設問 1 以下の英文を日本語に要約しなさい。

著作権の関係上、英文を掲載することができません。
出典をご確認下さい。

（出典） Lee J. Krajewski, Larry P. Ritzman and Manoj K. Malhotra, “Inventory Management at WAL-MART,”
OPERATIONS MANAGEMENT, Prentice Hall, 9th edition, pp.414-415, (2009)

設問2 次の英文をすべて日本語に訳しなさい。

著作権の関係上、英文を掲載することができません。
出典をご確認下さい。

(出典) Marisa P. de Brito and Rommert Dekker, "A Framework for Reverse Logistics," Rommert Dekker, Moritz Fleischmann, Karl Inderfurth, and Luk N. Van Wassenhove (Eds.) *Reverse Logistics*, Springer Berlin Heidelberg, p. 3 (2004) より一部改編のうえ引用。

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経済理論(近代経済学)		
問題区分	一般・外国人	解答用紙枚数	2枚

問題用紙は2枚で、問題は全部で3問である。共通問題は必須問題であり、全員解答しなさい。さらに、ミクロ経済学とマクロ経済学については、いずれか1問を選択して、合計2問に解答しなさい。なお、1つの問題につき1枚の解答用紙を使用すること。また、各解答用紙には選択した問題番号を明記しなさい。

問題1：共通問題(必須問題)

以下の(1)から(3)の問いにすべて答えなさい。

- (1) ある財の需要量に対して、他の条件を一定としたときに、以下の①から③の3つの変化が、需要に対してどのような影響を与えるか？それぞれ説明しなさい。

①その財自体の価格上昇、②代替財の価格上昇、③補完財の価格上昇

- (2) 2財を消費する家計が効用を最大化することで実現した均衡状態が、一方の財の価格が変化することによって、どのように変わるかを所得効果と代替効果とに分解して説明せよ。ただし説明に際しては図を併用すること。

- (3) 逆選択について具体例を用いて説明し、それによって生じる問題に対する政策としてどのようなものが適切かを論じなさい。

問題2：ミクロ経済学(選択問題)

以下の不完全競争に関する(1)から(3)の問いにすべて答えなさい。

- (1) ある財の価格を p 、需要量を q 、逆需要関数を $p=p(q)$ とする。また、この財を生産する企業の費用関数を $C=C(q)$ とする。これらを用いて、独占企業の利潤最大化条件を求めよ。またこの時、需要の価格弾力性、マークアップ率、ラーナー独占度の関係がどのようになっているのかについて説明せよ。

- (2) 寡占市場でなぜカルテルが生じうるのかを説明せよ。またカルテルが不安定になる可能性および安定的に継続される可能性をゲーム理論の枠組みを用いて説明せよ。

- (3) ある財市場が完全競争市場であるとする。この完全競争市場で活動する企業すべてが合併し、独占企業となったとき、どのような状況ならば、この合併は「社会的に」容認できると考えられるか？図を用いて説明せよ。ただし、この企業合併は水平的合併であり、需要関数は線形関数、生産関数は収穫一定であると仮定する。

問題3：マクロ経済学(選択問題)

政府が景気刺激策として政府支出の拡大を決め、公債によりファイナンスを行った。このとき、以下の(1)から(3)すべての問いに答えなさい。

- (1) IS-LM曲線を用いて政府支出拡大の効果について説明しなさい。その際クラウディング・アウト効果についても言及しなさい
- (2) 公債の発行によって生じる公債残高の増加は、国民所得と利子率に対してどのような影響を与えるか？「資産効果」という用語とIS-LM曲線を用いて説明しなさい。ただし、ここでは政府支出の拡大による直接的な効果は考慮しなくてよいものとする。
- (3) 上記(2)の議論をふまえて、リカードの中立命題の主張と、それがケインズ的な財政政策に対してどのような含意を持っているかを説明しなさい。

2014年度(平成26年度) 金沢大学大学院人間社会環境研究科(第1期募集)
入学試験問題

試験科目	経済史		
問題区分	外国人留学生	解答用紙枚数	1枚

以下の問について、ヨーロッパ、中国、日本のいずれかを対象地域として取り上げ、解答しなさい。なお、どの地域を採り上げて解答しているのか、冒頭に明記すること。

設問 1929年のニューヨーク株式市場の暴落を起点とする世界恐慌について、その具体的展開と影響を述べなさい。